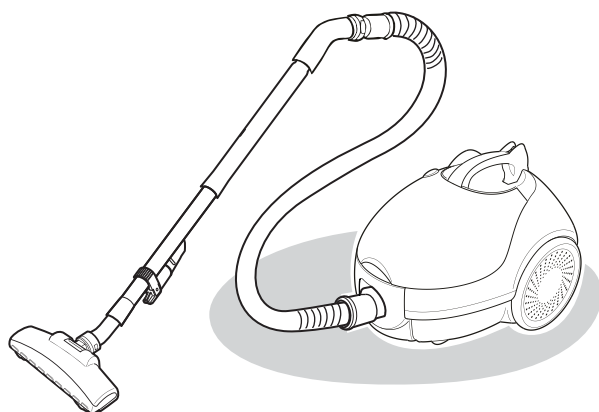




クリーナー 取扱説明書

ZKC-300

保証書付



このたびは、お買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

ご使用の前にこの取扱説明書(保証書
付)をよくお読みのうえ、ご家族全員で
安全に正しくお使いください。
お読みになった後は大切に保管し、
必要なときにお役立てください。

特に「安全上のご注意」(1~2ページ)
は、ご使用前に必ずお読みください。

保証書は「お買い上げ日・販売店名」な
どの記入を必ず確かめ、販売店からお
受け取りください。

正しく使って上手に節約

家庭用

もくじ ページ

ご使用の前に	
安全上のご注意	1~2
使いかた	
各部のなまえとはたらき	3~4
お手入れ・保証	
紙パックの交換	5
お手入れをする	6
あとかたづけ	7
故障かな?と思ったら	7~8
保護装置について	8
仕様	9
アフターサービスについて	10
お客様の個人情報のお取り扱いについて	10
保証書	裏表紙

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の度合いを明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な事項ですので、必ず守ってください。

 <h2>警告</h2> <p>この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。</p>	 <h2>注意</h2> <p>この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。</p>
--	---

■ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 <p>●記号はしてはいけない「禁止」の内容です。(左図は分解禁止)</p>	 <p>●記号は必ず実行していただく「強制」の内容です。(左図は電源プラグを抜く)</p>
---	--

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

 <h2>警告</h2>	
 <p>改造はしない 修理技術者以外の人は分解したり修理をしない 分解禁止</p> <p>→火災・感電・けがの原因 修理はお買い上げの販売店または「山善サポートセンター」(10ページ)にご相談ください。</p>	 <p>お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く 電源プラグを抜く</p> <p>→感電・けがの原因</p> 
 <p>引火性のもの・火の気のあるものを吸わせない 禁止</p> <p>(灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・トナー・タバコの吸い殻・線香など) →爆発・火災の原因</p>	 <p>定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う 強制</p> <p>→火災・感電の原因</p>
<p>コードを傷つけない</p> <p>(加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込むことをしない) →火災・感電の原因</p>	<p>電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく</p> <p>→火災の原因</p> 
<p>コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない</p> <p>→感電・ショート・発火の原因</p>	<p>電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む</p> <p>→感電・ショート・発火の原因</p> 
<p>ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない</p> <p>→感電・けがの原因</p>	<p>異常・故障時は直ちに使用を中止する →発煙・発火・感電のおそれあり</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを入れても時々運転しないときがある ●電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする ●運転中時々止まる、または異常な音がする ●本体が変形したり、異常に熱い ●こげくさいにおいがする
 <p>水洗いや風呂場での使用は絶対にしない 水場での使用禁止</p> <p>(水洗いできる部品を除く) →感電の原因</p>	<p>すぐにスイッチを「切」にし、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。</p>

⚠ 注意



引火性のものの近くで使用しない

→爆発・火災の原因

火気禁止

火気に近づけない

→本体の変形によるショート・発火の原因



本体の接点にピンなどの金属類を入れない

→感電の原因

禁止

排気口はふさがない

→火災の原因

吸込口をふさいで長時間運転しない

→過熱による本体の変形・発火の原因



使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く
→けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因



電源プラグを抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持つ

→感電やショートによる発火の原因

強制

コードを巻き取るときは、電源プラグを持つ

→電源プラグがあたってけがをする原因

使用上のお願い

このクリーナーは家庭用です。業務用や掃除以外の目的には使用しないでください。

次のものは吸わせない

- 水などの液体や湿ったゴミ
- ガラス、ピン、刃物などの鋭利なもの
- 多量の粉、砂、小石など目づまりするもの
- ポリ袋やストッキングなどの大きなゴミ

▶ 故障や吸込力低下の原因

ホースの扱いはていねいに

- ホースを持って本体を持ち上げない
- ホースを踏みつけない

▶ ホースの破れによる故障の原因

床用吸込口の扱いは正しく

- 壁や家具に強く当てない
- 床に強く押し付けたり、落とさない
- 車輪がすり減った状態で使い続けない

▶ 傷つきや故障の原因

▶ 床を傷つけるおそれがあるため、使用を中止し、販売店にご相談ください。

次のような状態で使い続けない

- 紙パックにゴミがたまりすぎている
- ホースまたはパイプにゴミがつまっている
- 本体が転倒している

▶ モーターの過熱防止のため保護装置がはたらきます。
(8ページ)

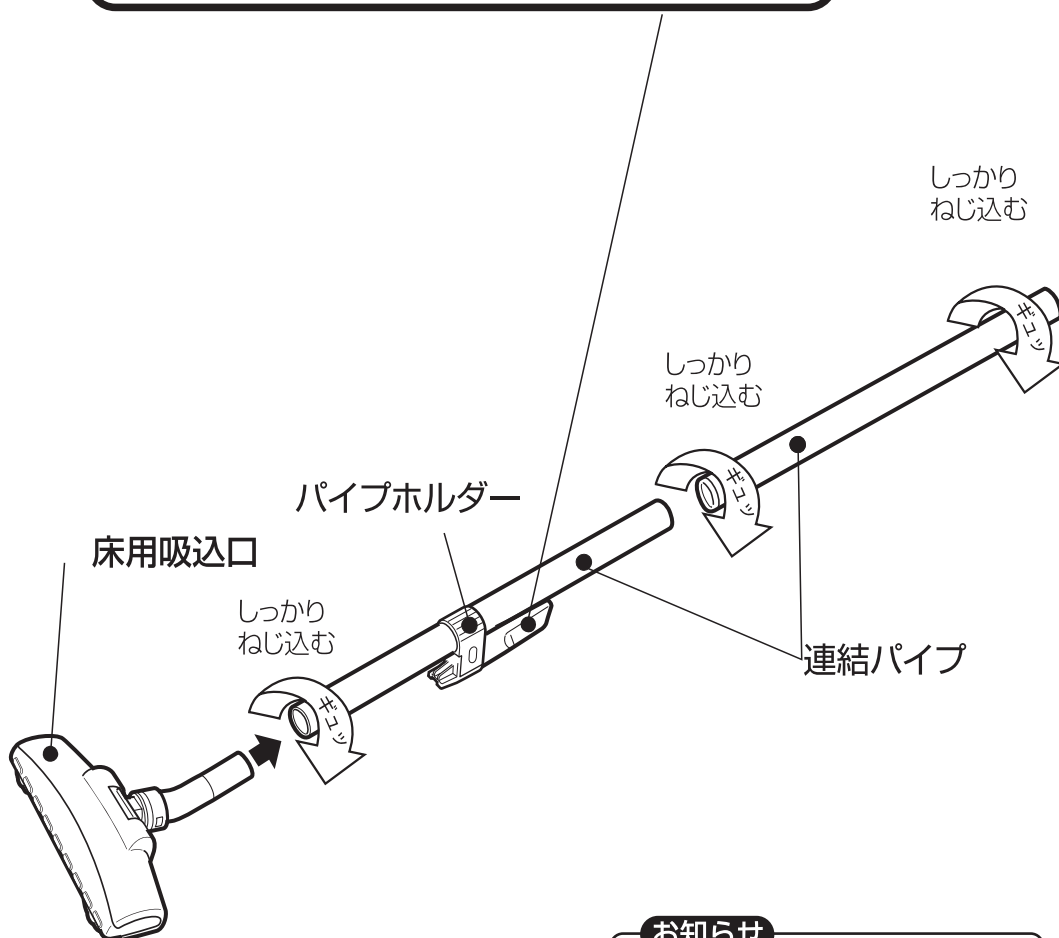
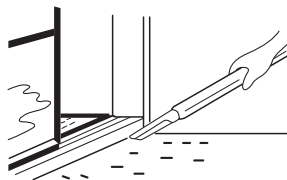
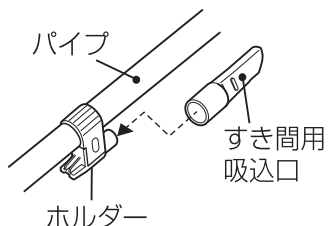
▶ 床面の傷つきや故障の原因

各部のなまえとはたらき (お掃除をされるときは

すき間用吸込口

パイプのホルダーに
差し込みます。

● すみ、すき間のお掃除
に使用します。



お知らせ

- 運転中および運転後しばらくは、本体コード・電源プラグ・排気が熱くなりますが、異常ではありません。

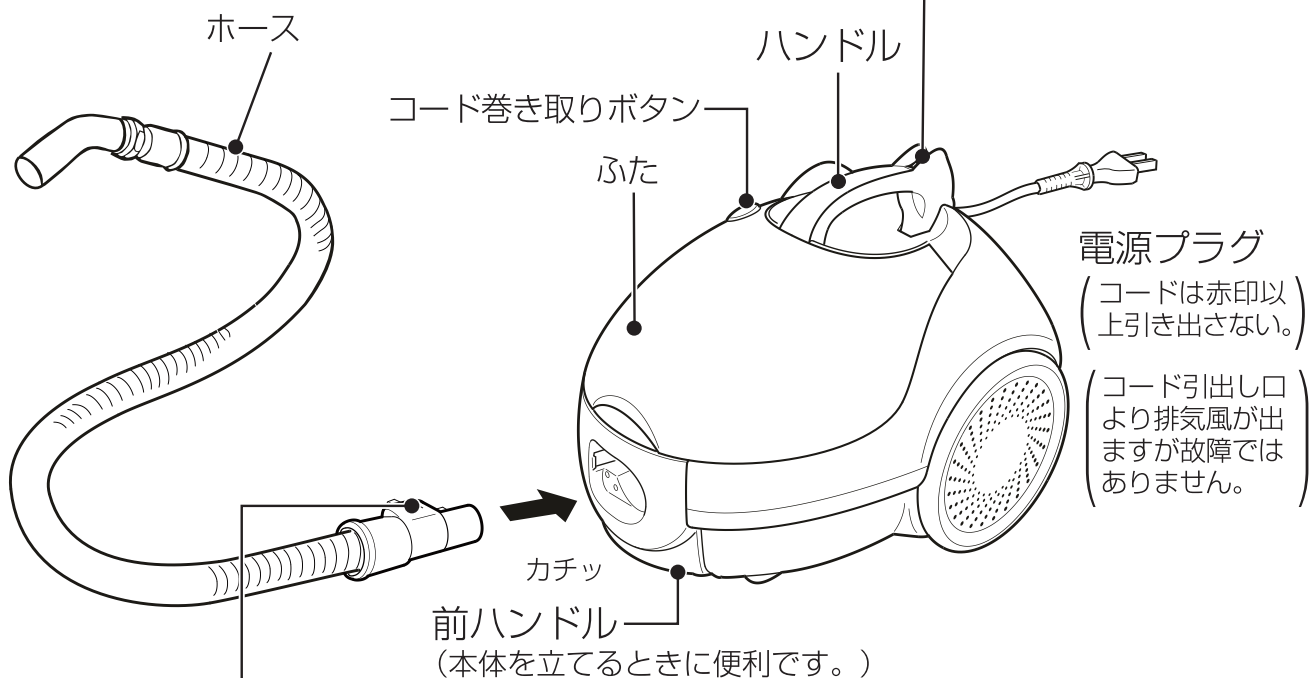
下図のように組み立ててください。)

お願い

- ホースを踏みつけたり、傷つけたりすると故障の原因になりますのででいいいに取り扱ってください。
- このクリーナーは家庭用です。業務用や掃除以外の目的には、ご使用にならないでください。

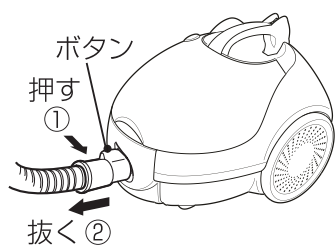
スイッチ

- 「一」…… 運転します。
- 「○」…… 停止します。



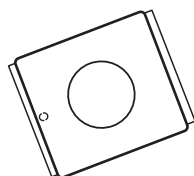
ボタン

- ホースをはさずときは、ボタンを確実に押した状態で抜いてください。



紙パック

(本体に装着…1枚)



(交換のしかたは5ページをご覧ください。)

- 吸込力が弱いと感じたら紙パックを点検し、交換してください。
(交換のめやすは約1ヵ月です。)
- ゴミがいっぱいになったままご使用になるとモーターに負担がかかります。定期的(月に1回程度)に紙パックのゴミの量を点検してください。
- 紙パックは必ず取り付けてください。
- 破れた紙パックの使用やくり返しの使用はおやめください。
- ふたが閉まらないときは、紙パックが正しく取り付けられていません。

紙パックの交換

交換の目安・・・吸込力が弱いと感じたとき

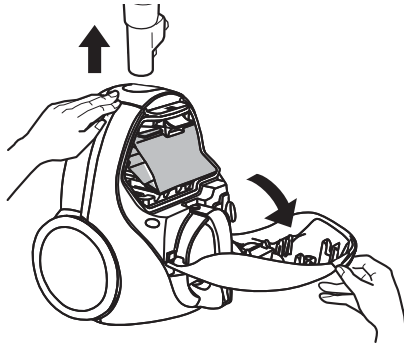
交換の前にスイッチを「切」にして、電源プラグを抜いてください。

お願い ～長くお使いいただくために～

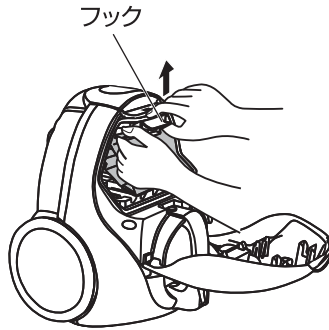
■破れた紙パックの使用や繰り返しの使用はしないでください。(故障の原因)

取りはずす

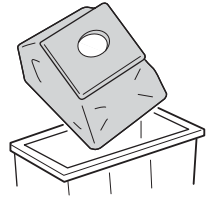
1 本体を立て、ホースをはずし、ふたを開く



2 紙パックをフックからはずして取り出す



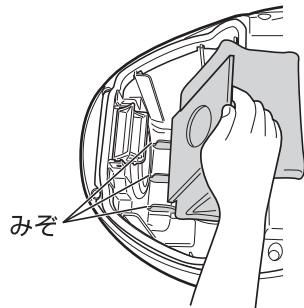
3 紙パックを捨てる



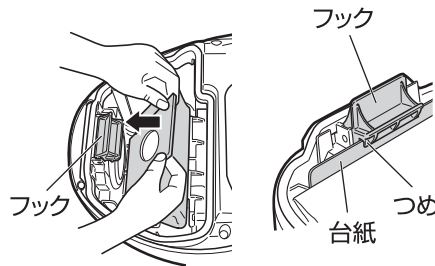
ゴミがこぼれないようにご注意ください。

取り付ける

1 新しい紙パックの台紙を本体のみぞに差し込む

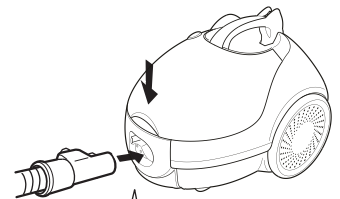


2 台紙をフックに引っかける



パッキンが紙パックの台紙にはさまれていないか確認してください。(ゴミもれの原因)

3 ふたを閉め、ホースを差し込む



ふたが閉まらないときは、紙パックが入っていないか、または正しく取り付けられていません。

交換用紙パックのお求めは(9ページ)

交換用の紙パックは市販の「各社共通タイプ」をお買い求めください。

ご不明な点は本書記載の山善サポートセンターにお問い合わせください。

お手入れをする

お手入れの前にスイッチを「切」にして、電源プラグを抜いてください。
ベンジン・シンナー・アルカリ性洗剤・漂白剤などは使用しないでください。(変色・変形・割れの原因)

水洗い
マークに
ついて



水洗いできます

水洗い後は陰干しで十分乾燥させる(臭いや目づまりの原因)
洗たく機で洗ったり、ドライヤーなどの熱風で乾燥させない(変形の原因)

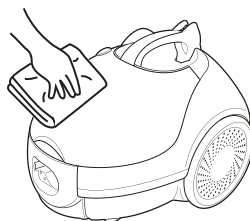


水洗いできません

本体・パイプ・ホース

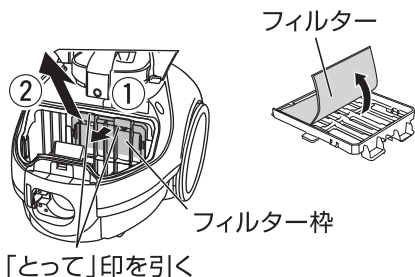
柔らかい布で水ぶきし、最後にからぶきする

- よく絞ってください。
- 汚れがひどいときは台所用中性洗剤をうすめた水で水ぶきしてください。

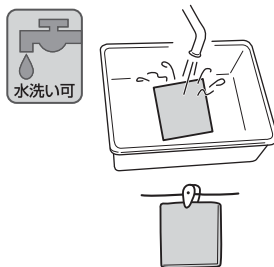


モーター前フィルター

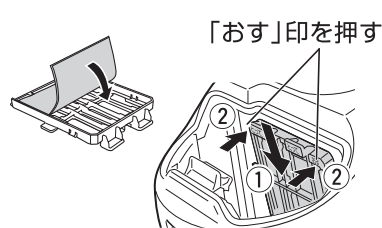
- 1** 本体からフィルター枠を取りはずし、フィルターを取り出す



- 2** 軽く水洗いし、陰干しで約1日乾燥させる



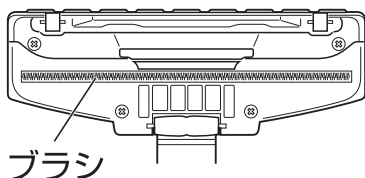
- 3** フィルター枠にフィルターを取り付け、もとの位置に取り付ける



※モーター前フィルターが破損した場合は、お買い上げの販売店でお求めください。

床用吸込口

ブラシに付いたゴミを取り除く

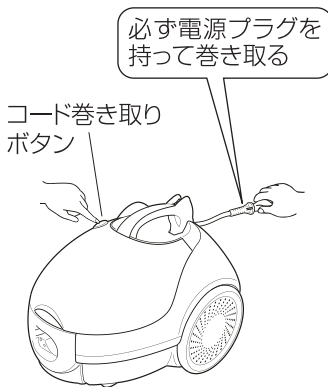


汚れがひどいときは、水洗いしてください。
水洗い後は、よく水を切り、残った水をふき取ってください。

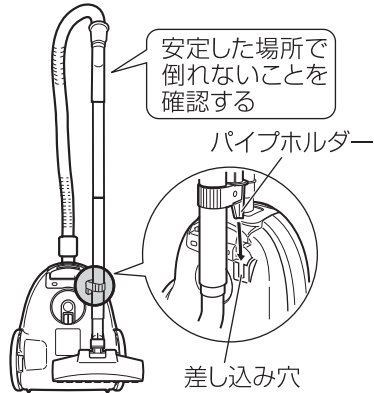
あとかたづけ

ご使用後、安全のため電源プラグを抜いてください。

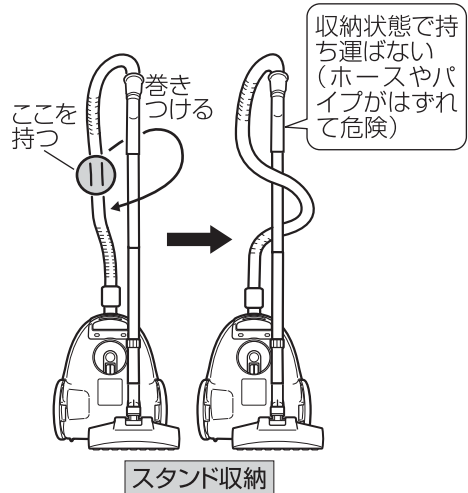
1 コード巻き取りボタンを押して、コードを巻き取る



2 本体を立て、差し込み穴にパイプホルダーを差し込む



3 ホースをパイプに巻き付ける



故障かな?と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常があるときは事故防止のため使用を中止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。ご家庭での修理は危険ですからおやめください。修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて、商品（本体・ホース・パイプ・床用吸込口）をご持参ください。

こんなときは	ここを調べてください	ページ
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●本体にホースが確実に差し込まれていますか？ ●電源プラグがしっかり差し込まれていますか？ →もう一度差しなおしても運転しないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。 	4 1
運転が自動的に止まる	<ul style="list-style-type: none"> ●紙パックがゴミでいっぱいではありませんか？ →「保護装置について」の説明に従い、処置をしてください。 ●ホース、パイプ、床用吸込口にゴミがつまっていませんか？ →「保護装置について」の説明に従い、処置をしてください。 	8 8
吸込力が弱い	<ul style="list-style-type: none"> ●紙パックがゴミでいっぱいではありませんか？ゴミがいっぱいになったままご使用になると、モーターの過熱を防ぐため、保護装置がはたらくことがあります。 →「保護装置について」の説明に従い、処置をしてください。 ●ホース、パイプ、床用吸込口にゴミがつまっていませんか？ →つまったゴミを取り除きます。 ●モーター前フィルターにゴミやほこりが付着していませんか？ →お手入れをします。 	8 8 6
運転中にポコポコと音がする	<ul style="list-style-type: none"> ●紙パックがゴミでいっぱいではありませんか？ →紙パックを交換します。 ●ホース、パイプ、床用吸込口にゴミがつまっていませんか？ →つまったゴミを取り除きます。 ●ホース、床用吸込口の先をふさいでいませんか？ →ふさいでいるものを取り除きます。 	5 8 —

異臭がする	●モーター前フィルターにゴミやほこりが付着していませんか？ →お手入れをします。	6
運転音が大きい	●ホース、パイプ、床用吸込口にゴミがつまっていませんか？ →つまったゴミを取り除きます。	8
	●モーター前フィルターにゴミやほこりが付着していませんか？ →お手入れをします。	6
	●本体のふたが開いていませんか？	—
コードが全部巻き取れない	●コードが片よったり、よじれて巻かれていませんか？ →コードを1~2mほど引き出して、もう一度巻き取ります。	—
コードが引き出せない	●コードがからんでいませんか？ →無理に引き出さず、コード巻き取りボタンを押しながら「巻き取り」「引き出し」を繰り返して行ないます。	—

保護装置について

下記の原因によって保護装置がはたらき、次のいずれかの状態になります。

- モーターの過熱を防ぐため吸込力が低下（吸込力の調節はできません）→この状態で運転を続けると運転が自動的に停止
- モーターの過熱防止の保護装置がはたらき、運転が自動的に停止

原因

- 紙パックにゴミがたまりすぎている
- ホース、パイプ、床用吸込口にゴミがつまっている

処置

- ①スイッチを「切」にして、電源プラグを抜く
- ②紙パックを交換する（5ページ）
ホース、パイプにつまったゴミを取り除く
床用吸込口につまったゴミを取り除く
- ③電源プラグを差し込み、再度運転する

ホースやパイプにつまったゴミは…
→ほうきなどの長い棒で取り除く
(先がとがった棒は使用しない)

上記の処置を行っても運転しないときは、電源プラグを抜き、約15~60分（モーターの温度や室温により異なります。）待ってから使用してください。

仕様

■取扱説明書・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。

■包装箱に表示している品番の後の記号が色記号です。

電源	AC100V 50-60Hz共用	消費電力※	1000W
吸込仕事率※	300W	コードの長さ	5m
運転音※	69dB	集じん容積	1.4L
本体寸法	(長さ)295×(幅)242×(高さ)235mm		
質量	3.0kg(本体のみ) 4.3kg(ホース、連結パイプ、床用吸込口含む)		
付属品	床用吸込口1個、連結パイプ2本、ホース1本、すき間用吸込口1個、紙パック1枚(本体に装着)		

※吸込仕事率および運転音の測定はJIS C 9108による。

交換用紙パックのお求め

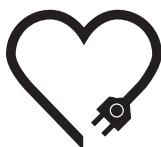
交換用紙パックのお求めは、お買い上げの販売店で、市販の「各社共通タイプ」をお買い求めください。

ご不明な点は本書記載の山善サポートセンターにお問い合わせください。

取り付け方法は東芝・サンヨーと同じ取付方法で取り付けてください。

愛情点検

長年ご使用のクリーナーの点検を！



このような
症状は
ありませんか

- スイッチを「入」にしても時々運転しないときがある。
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 運転中、時々止まる。 ■ 運転中、異常な音が出る。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- ホースが破れている。 ■ こげくさいにおいがする。

ご使用
中止

事故防止のため、すぐにスイッチを「切」にし、電源プラグを抜いて販売店へ点検・修理を依頼してください。

アフターサービスについて

1. 保証書

- この取扱説明書には保証書がついています。
保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間:お買い上げ日から1年間です。

2. 修理を依頼される時

- 保証期間中は
保証書の記載内容により、無料修理いたします。
商品に保証書を添えて内部機構をさわらずにお買い上げの販売店にご持参ください。
- 保証期間が過ぎていた場合は
お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- 当社は、このクリーナーの補修用性能部品を製造打切後、6年保有しています。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. 点検整備について

- 数年使用されますと、クリーナーの内部が汚れ、性能が低下することがあります。
通常のお手入れとは別に点検整備(有料)をおすすめします。
点検整備はお買い上げの販売店にご依頼ください。
- お客様ご自身での製品の分解は危険ですので、しないでください。

5. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の「山善サポートセンター」にお問い合わせください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。
また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

<利用目的>

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。尚、この目的のために当社((株)山善)及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

この商品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご購入されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「山善サポートセンター」にご相談ください。

※お問い合わせの際には商品名・形名をご連絡ください。

商品に関するお問い合わせ

山善サポートセンター



0570-00-2112

受付時間

月～金 午前10時～午後5時30分
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用にならない場合がございます。

メールでのお問い合わせ

E-mail: support@qriom.com
ホームページ: http://www.qriom.com